

# 出荷開始型メッセージと納品明細書 の標準化について


平成27年2月



一般社団法人 **日本加工食品卸協会**

**K&K** 国分株式会社

1. 日本加工食品卸協会（日食協） 概要
2. 酒類・加工食品業界の標準化活動
3. 国分株式会社 概要
4. 国分の流通BMSへの取り組み、導入状況、効果と課題
5. 情報志向型卸売業研究会（卸研）での取り組み
6. 2012年度 卸研活動からの問題提議
7. 出荷開始型メッセージの標準化
8. 納品明細書の標準化
9. 流通BMSの更なる普及推進に向けて

- ◆沿革
- 1966年** 日本缶詰協会(1927年設立)の販売部門分離により  
日食協の前身である全国缶詰問屋協会設立
-  **1977年** 日本加工食品卸協会設立

- ◆活動内容
- 加工食品流通全般の近代化・効率化及び流通構造変革に伴う**加工食品卸売業の構造改善促進**に関する調査研究事業と研修・普及啓発事業
- 事業活動結果が**我が国の加工食品流通の安定向上と生活者の利便に益する**ことを目的とする

- ◆会員数
- |      |                |       |              |
|------|----------------|-------|--------------|
| 会員卸  | <b>121社</b>    | 事業所会員 | <b>95事業所</b> |
| 賛助会員 | <b>133社・団体</b> |       |              |

- ◆平成**25**年度加工食品卸売統計調査(会員卸**74**社売上計)**9,887,398**百万円

- 1964年** 酒類食品全国コードセンター設立 【酒類食品統一取引先コード】
  - 1971年** 酒類食品データプール設立
  - 1979年** 酒類食品統一伝票の制定
  - 1985年** 酒類食品業界卸店メーカー企業間標準システム(受発注・出荷案内・販売実績報告)の制定 【日食協フォーマット】
  - 1986年** 加工食品メーカーの出資により(株)ファイネット設立 【業界VAN】
  - 2002年** (株)ファイネットに卸4社が出資
  - 2006年** 卸8社の出資により(株)ジャパン・インフォレックス設立 【商品DB】
  - 2013年** 酒類食品統一伝票(単票)の制定  
販売促進金請求書書式の制定 【販促金PDF変換サービス】
- 流通BMS 出荷開始型メッセージと納品明細書の標準化提案**
- 流通システム標準普及推進協議会へは、副会長、運営委員長、普及推進部会長を日食協から派遣



【創業】

正徳2年（1712年）



【事業内容】

酒類・食品・関連消費財にわたる卸売業及びそれらに関する資材の販売業、貿易業、パン粉の製造業、貸室業

【社是】

「信用」

【企業理念】

継続する心・革新する力

— 私たちは、食を通じてこころ豊かな暮らしをお届けします —

【従業員数】

4,789名 【お得意先様】 25,000社 【売上高】 1兆5,667億円

- |              |            |  |
|--------------|------------|--|
| <b>2005年</b> |            | 日本チェーンストア協会、日本スーパーマーケット協会による<br><b>EDI</b> 標準策定にオブザーバーとして参加                      |
| <b>2006年</b> |            | 共同実証プロジェクトに参画  |
| <b>2008年</b> | <b>2社</b>  | 流通 <b>BMS</b> によるデータ交換スタート<br>流通 <b>BMS</b> 受配信・変換機能をアウトソーシング                    |
| <b>2009年</b> | <b>10社</b> |  |
| <b>2010年</b> | <b>17社</b> |  |
| <b>2011年</b> | <b>30社</b> | 流通 <b>BMS</b> 普及推進協議会普及推進部会に委員参加   |
| <b>2012年</b> | <b>43社</b> | 製・販・配連携協議会に参画<br>情報志向型卸売業研究会(卸研)研究委員会に委員参加し、<br>卸からみた流通 <b>BMS</b> 導入推進の課題について研究 |
| <b>2013年</b> | <b>83社</b> | 出荷型メッセージと納品明細書の標準化検討に参加  |
| <b>2014年</b> | <b>88社</b> |  |

# 国分の導入状況

## 【流通BMS導入推移】

年度	計画	社数	データ量	伸び率
2008 10-12		2	124,291	
2009		10	1,511,887	
2010		17	21,048,835	1,382%
2011		30	42,325,641	201%
2012		43	71,763,535	170%
2013	60	83	124,892,863	174%
2014	120	88	178,954,823	143%

## 【データ種別社数】

データ種	社数	シェア
JCA	670	75%
全銀BSC	11	1%
全銀TCPIP	35	4%
FTP	11	1%
<b>流通BMS</b>	<b>88</b>	<b>10%</b>
Web	29	3%
BACREX	49	6%
計	893	100%

## 【データ種毎 データ件数の変化】

データ種	2012年4月		2014年7月		増加件数	伸び率
	データ件数	シェア	データ件数	シェア		
レガシー	106,393,103	90%	101,329,356	81%	▲5,063,747	95%
<b>流通BMS</b>	<b>5,260,255</b>	<b>5%</b>	<b>15,140,427</b>	<b>12%</b>	<b>9,880,172</b>	<b>288%</b>
Web	6,242,953	5%	8,703,696	7%	2,460,743	139%
計	117,896,311	100%	125,173,479	100%	7,277,168	106%

## 卸の導入効果

- ◆受注時間短縮
- ◆メッセージフォーマット標準化によるEDI開発工数削減
- ◆ペーパーレスの拡大

## 卸の課題

- ◆レガシーEDI維持管理コスト＋流通BMSへの移行コスト
- ◆標準外の運用への個別対応
- ◆標準の取決めが無い運用への個別対応



## 卸研とは

卸研は、卸売業の情報化を促進することによって、流通システムの効率化に寄与することを目的とした研究会です。

**1985年6月**に通商産業省産業政策局商政課から公表された「**情報武装型卸売業ビジョン ～情報ネットワーク社会における卸売業のあり方**」を契機に、同年**8月**、同省の指導の下、設立されて以来、各卸売業に共通する情報化の課題について業種横断的に調査・研究を行ってきました。

## 研究委員会活動 参加卸 **20社** 参加IT企業**21社**

旭食品(株)	伊藤忠食品(株)	(株)大木	貝印(株)
花王カスタマーマーケティング(株)	加藤産業(株)	カナカン(株)	国分(株)
(株)外林	タツミ産業(株)	(株)種清	(株)トーカン
(株)日本アクセス	日本酒類販売(株)	ピップ(株)	(株)マルイチ産商
三井食品(株)	三菱食品(株)	ヤマエ久野(株)	(株)山星屋

**2012年テーマ** 社会インフラとしての卸機能の高度化を目指して

**A.B.** 卸売業の情報システム面および物流面での**BCP/BCM**

**C.D.** 新しい**IT**(スマートデバイス・**SNS**)の活用

**E.流通BMSの標準運用への提案と啓蒙**

**2013年テーマ** 社会インフラとして卸機能の高度化を目指した共同への取り組み

**A.**卸売業の**BCP/BCM** ~メーカーとの連携を中心に

**B.流通BMS標準運用の普及**      **C.**スマートデバイスの活用

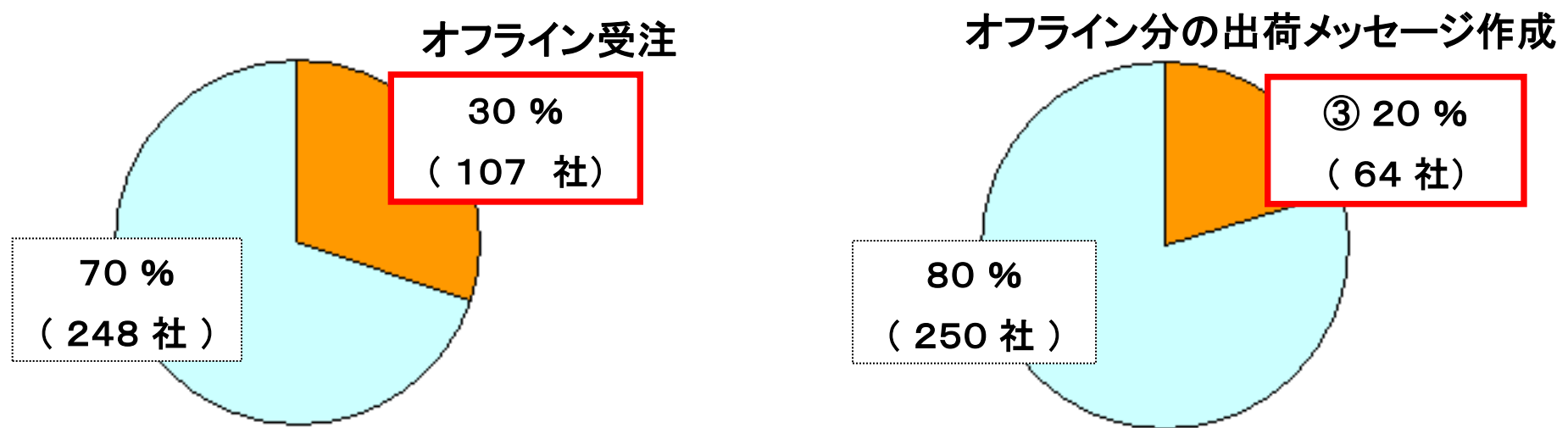
**D.**ビッグデータの活用      **E.**情報システムにおけるコスト削減

**2014年テーマ** 卸情報システムの将来像につなげる基盤整備

**A.流通BMSの標準運用**      **B.**スマートデバイスの活用      **C.**クラウドの活用

**D.**情報システムのコスト削減と人材育成      **E.**卸物流システムの新技術

## ◆オフライン受注分の出荷メッセージ生成の状況◆



- ◆355社中、オフライン受注のある企業は30%(107社)
- ◆355社中、出荷メッセージを返信している企業は88%(314社)
- ◆314社中、オフライン受注分の出荷メッセージ返信企業は20%(64社)
- ◆小売業毎に個別セット項目があるため、卸売業で個社毎のマスタが必要

## ◆オフライン受注分の出荷メッセージ標準化の必要性◆

流通BMSでは小売業の発注データから始まるのが標準運用



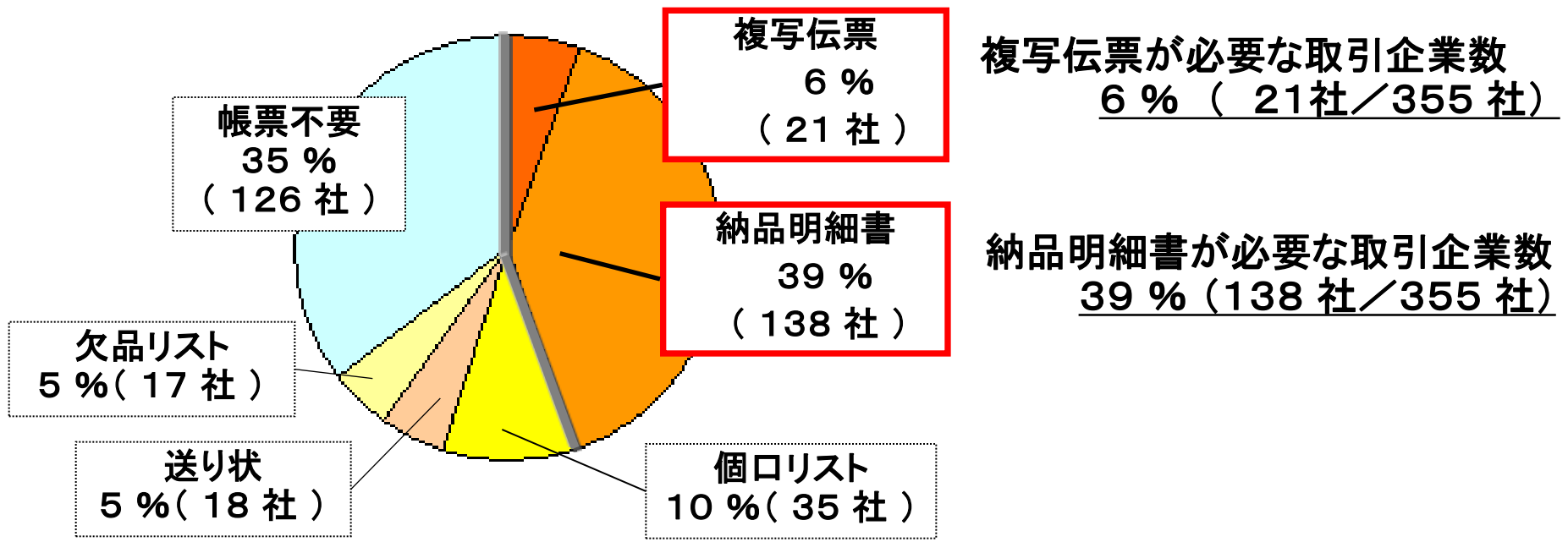
小売業では特売や追加発注等で店舗からの電話・FAX発注が残り、これらオフライン発注分に対しても、仕入計上のために出荷メッセージの返信を要望

卸売業では債権債務を明瞭にするために、オフライン受注分も出荷メッセージに乗せることによって、小売業からの受領メッセージを要望



卸売業独自でセット出来ないデータ項目を固定値とする  
出荷開始型メッセージの標準化が必要である

## ◆伝票・納品明細書の出力状況◆



- ◆355社中、伝票・納品明細書が使われている企業は45%(159社)
- ◆小売業毎に納品帳票の仕様が異なる
- ◆納品帳票の中では、納品明細書が多くの小売業で使われている

## ◆「納品明細書」標準化の必要性◆

流通BMSではペーパーレスが目標とされているが……



小売業では店舗での検品用あるいは仕入計上の控として納品帳票が必要

卸売業では受領証憑が必要

(オフライン分の出荷メッセージに対して75%の小売業から受領メッセージなし)



卸売業としては、現実に利用されている「納品明細書」の  
記載項目、レイアウトを標準化したい

## ◆出荷開始型モデルの出荷メッセージ ガイドライン改訂のポイント◆

- ・『出荷開始型』モデルに、出荷メッセージ運用のバリエーションを追加した
- ・この場合の出荷メッセージのセット項目及び方法は、オフライン発注に対する出荷メッセージ定義を使用することとし、その標準化項目を取り決めた

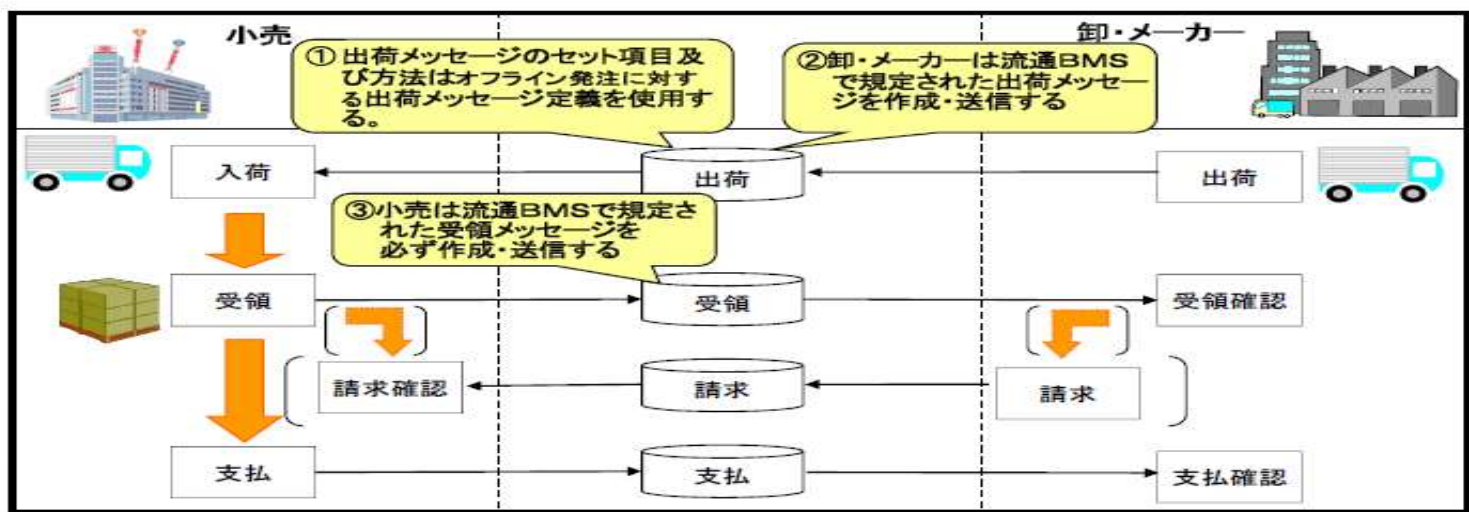
運用ガイドライン(基本編)第1.3.3.版 P12

### 1. 本モデルの前提



(1) 受発注業務モデル 取引が出荷からはじまる場合の留意点

客注対応、ルートセールス、契約に基づく卸・メーカー側からの送り込みなどについては、小売からの発注をもってはじまる『受発注業務』モデルとは異なり、卸・メーカーの出荷をもってはじまる『出荷開始型』モデルとして位置づける。  
 『出荷開始型』モデルは、流通BMSで規定された発注メッセージが存在しないケース・取引において適用するものであり、発注が小売から始まるモデルは原則、受発注型モデルを適用するものとする。  
 ただし、出荷メッセージ運用のバリエーションとして、オフライン発注に対する出荷メッセージ定義での運用を行えるものとする。





オフライン発注に対する出荷メッセージを利用する場合は、SBDHと送受信ヘッダー、及び下記の項目を設定内容の通りに使用し、それ以外の項目は使用しない。

なお、メッセージ各項目の必須/任意やタイプ、桁数等は、通常の出荷メッセージの通りとする。

連番	メッセージ項目番号	項目名	必須/任意	タイプ	XMLデータ型*1	桁数	設定内容		コメント
16	21	支払法人コード	必須	数字	Identifier	MAX13	【小売企業コード】		小売毎に固定値を設定
17	22	支払法人GLN	必須	数字	Identifier	MAX13	【小売GLN】または【0】		小売毎に固定値を設定
18	23	発注者コード	必須	数字	Identifier	MAX13	【小売企業コード】		小売毎に固定値を設定
19	24	発注者GLN	必須	数字	Identifier	MAX13	【小売GLN】または【0】		小売毎に固定値を設定
20	25	発注者名称	任意	文字	Text	MAX20	【小売名称】		
21	26	発注者名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	【小売名称】		
22	121	取引番号(発注・返品)	必須	数字	Identifier	MAX10	【小売範囲指定の伝票番号】		固定値【0】を設定
24	324	出荷者管理番号	任意	英数	Identifier	MAX10	【出荷者側発番の伝票番号】		
							センター納品(店別仕分)・店直納品	センター納品(総量)	
29	31	最終納品先コード	必須	数字	Identifier	MAX13	【店舗コード】	【センターコード】	
30	32	最終納品先GLN	必須	数字	Identifier	MAX13	【0】	【0】	固定値【0】を設定
31	33	最終納品先名称	任意	文字	Text	MAX20	【店舗名称】	【センター名称】	
32	34	最終納品先名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	【店舗名称】	【センター名称】	
33	35	計上部署コード	必須	数字	Identifier	MAX13	【店舗コード】	【センターコード】	最終納品先と同一内容を設定
34	36	計上部署GLN	必須	数字	Identifier	MAX13	【0】	【0】	最終納品先と同一内容を設定
35	37	計上部署名称(カナ)	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	【店舗名称】	【センター名称】	最終納品先と同一内容を設定

: 必須項目のため、格納内容がない場合でも固定値を設定する項目



連番	メッセージ項目番号	項目名	必須／任意	タイプ	XMLデータ型*1	桁数	設定内容	コメント
39	51	請求取引先コード	必須	数字	Identifier	MAX13	【取引先コード】	
40	52	請求取引先GLN	必須	数字	Identifier	MAX13	【0】	固定値【0】を設定
41	53	請求取引先名	任意	文字	Text	MAX20	【取引先名称】	
42	54	請求取引先名カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	【取引先名称】	
43	55	取引先コード	必須	数字	Identifier	MAX13	【取引先コード】	
44	56	取引先GLN	必須	数字	Identifier	MAX13	【0】	固定値【0】を設定
45	57	取引先名称	任意	文字	Text	MAX20	【取引先名称】	
46	58	取引先名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	【取引先名称】	
53	176	便No	任意	数字	Code	2	【便No】	日配・パンでの利用を想定
64	87	商品分類(大)	必須	英数	Identifier	MAX10	【小売部門コード】または【0】	
65	88	商品分類(中)	必須	英数	Identifier	MAX10	【0】	固定値【0】を設定
66	101	発注日	必須	数字	Date	8	【発注日】	
68	103	最終納品先納品日	必須	数字	Date	8	【納品日】	
73	171	商品区分	任意	数字	Code	2	【01】または【02】または【03】	定番、準特価(中目)、特売(チラシ)
76	333	取引番号区分	任意	数字	Code	2	【21】または【22】	生鮮で利用 出荷時取引先発番、受領時小売発番
77	174	EOS区分	任意	数字	Code	2	【02】	「非EOS発注」を表す【02】を設定
82	334	不定貴区分	任意	数字	Code	2	【00】または【01】	生鮮で利用 定貴、不定貴
83	184	処理種別	任意	数字	Code	2	【伝票区分】	
89	133	原価金額合計	任意	数字	Amount	MAX10	【原価金額合計】	
90	136	売価金額合計	任意	数字	Amount	MAX10	【売価金額合計】	

: 必須項目のため、格納内容がない場合でも固定値を設定する項目

連番	メッセージ項目番号	項目名	必須／任意	タイプ	XMLデータ型*1	桁数	設定内容	コメント
95	123	取引明細番号(発注・返品)	必須	英数	Identifier	MAX4	【明細行番号】	固定値【0】を設定
99	325	出荷者管理明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4	【出荷者側発番 明細行番号】	
107	72	商品コード(GTIN)	必須	数字	Identifier	MAX14	【0】	固定値【0】を設定
108	73	商品コード(発注用)	必須	数字	Identifier	MAX14	【小売商品コード】	
111	75	商品コード区分	必須	数字	Code	3	【999】	自社コードを表す【999】を設定
112	77	商品名	任意	文字	Text	MAX25	【商品名称】	
113	78	商品名カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX25	【商品名称】	
114	79	規格	任意	文字	Text	MAX25	【商品規格名称】	
115	80	規格カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX25	【商品規格名称】	
141	131	原単価	必須	数字 (小数点以下2桁有り)	Amount	MAX10	【原単価】	
142	132	原価金額	必須	数字	Amount	MAX10	【原価金額】	
143	134	売単価	任意	数字	Amount	MAX10	【売単価】	
144	135	売価金額	任意	数字	Amount	MAX10	【売価金額】	
146	151	発注数量(バラ)	必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	出荷数量(バラ)と同一内容をセット	項目番号159と同一内容を設定
147	152	発注単位	必須	数字	Numeric	MAX4	【1】	固定値【1】を設定
148	153	発注数量(発注単位数)	必須	数字	Quantity	MAX6	【0】	固定値【0】を設定
149	154	発注単位コード	必須	数字	Code	2	【00】	「個」を表す【00】を設定
155	159	出荷数量(バラ)	必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	【出荷バラ数】	
157	328	出荷重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10	【出荷重量】	生鮮で利用
158	165	欠品数量(バラ数)	必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	【0.0】	固定値【0.0】を設定

: 必須項目のため、格納内容がない場合でも固定値を設定する項目

## ◆納品明細書 ガイドライン改訂のポイント◆

- ・従来、納品明細書は検討対象外であったが、今回標準化対象として印字項目・レイアウトを定義した

物流ラベル運用ガイドライン 第1.3版 P13

### 2-3. 標準化する付帯帳票

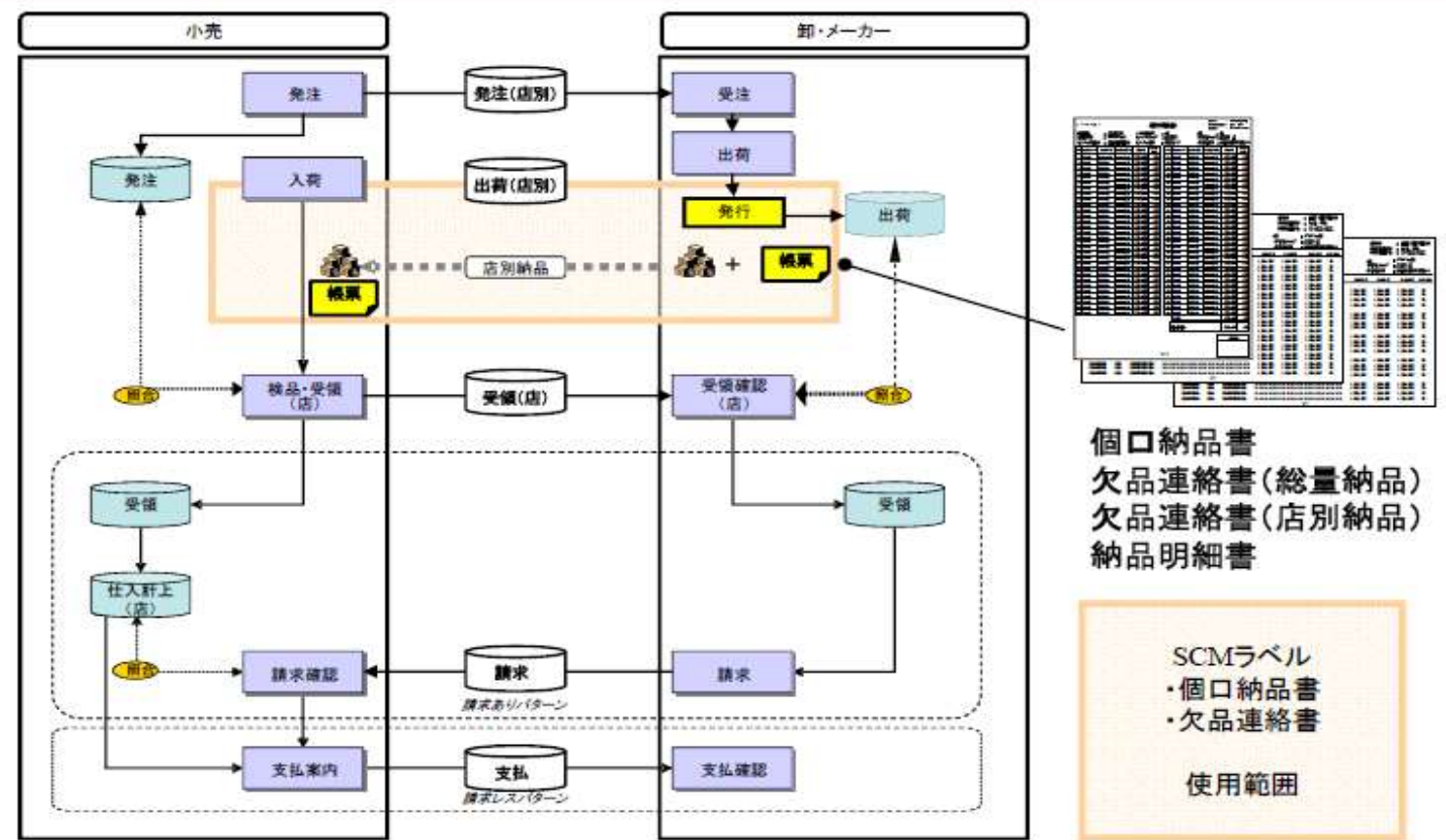
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業、卸売業、小売業間の情報のやりとりにおいて、流通BMS(基本形)を使用していることを前提とし、個口納品書、欠品連絡書、納品明細書の標準化を行う。</li> <li>・欠品報告書に関する検討は対象外とする。</li> </ul>
------	--

#### 《付帯帳票の定義》

	標準化対象			検討対象外
納品パターン	センター納品		店舗納品	—
付帯帳票	個口納品書	欠品連絡書	納品明細書	欠品報告書
定義	納品時に持参する帳票の中で、受領証明に使用される個口数のみ表記された帳票。	納品時に持参する帳票の中で、欠品商品のみが表記された帳票。	納品時に持参する帳票の中で、納品予定の商品情報が明細行に表記された帳票。	物流センターを経由せずに店舗に納品する場合に持参する、欠品商品のみが表記された帳票。

「情報志向型卸売業研究会システム研究委員会物流関連チーム検討結果報告資料」より抜粋

## (1) 店舗直接納品



店舗直接納品とは、小売からの発注に対して、卸・メーカーが小売の店舗に直接納品する形態のことである。店舗直納の場合は、基本的にSCMラベルを用いた運用は考えていない。企業間で利用する場合は本標準を推奨する。納品明細等の帳票(納品明細書)も利用する場合は本標準を推奨する。

「流通ビジネスメッセージ標準運用ガイドライン(基本編)」より抜粋



## 2-4. 納品明細書

### (1) 使用目的

- ①小売独自の「納品明細書」が氾濫するのを抑制するため、標準仕様として2種類用意し、用途に応じて選択できる様にする。(14明細のAタイプと、32明細のBタイプを用意)
- ②仕様は物流センター向け「欠品連絡書」(物流ラベル運用ガイドライン第1.1版)に準拠し、取引先の負担が少ない様に、シンプルでプログラミングしやすい帳票とする。

### (2) 帳票仕様概要

- ・用紙サイズはA4横。
- ・文字サイズは基本的に推奨サイズ(帳票名は14ポイント、その他はすべて9ポイント)を使用する。
- ・1ページの明細部の行は、Aタイプで最大14明細(2行1明細で、伝票合計行も1明細とカウント)  
Bタイプで最大32明細(1行1明細で、伝票合計行は空行を含め2明細とカウント)
- ・合計はプログラム内で計算し、伝票番号が変わったら出力する。
- ・空欄の「押印枠」を印字するケースも考慮するが、出力は任意とする。
- ・「発注日」をヘッダー部から明細部の合計行に移動することも可能とする。(改ページを減らすため)

※この帳票仕様を基本とするが、例外的に「納品書No. (最大10桁の数字)」などを印字する場合は、相対で了承の上、左上にある発注者名称の上段に印字する。

### (3) 明細部ソート順(昇順)

- ①取引番号(伝票番号)
- ②取引明細番号(行番号)

### (4) 改ページ条件

- ・明細行数がページの最大値を超えた場合。
- ・ヘッダー情報が変わる場合。

## 2-4. 納品明細書

### (5)レイアウトサンプル

#### Aタイプ(14明細)

納品明細書																					
発行番号		行		商品コード		商品名		発注単位		発注数量		納品数量		出荷数量		欠品		原単価		原価金額	
(伝票番号)		J A Nコード		規格		発注単位		(入数)		発注ケース数		欠品数量				理由		発注単価		発注金額	
① 464480368	② 01	③ 22221008	④ 489445593253	⑤ ザーサイ	⑥ 100G	⑦ 6	⑧ 6	⑨ 6	⑩ 6	⑪ 0	⑫ 0	⑬ 0	⑭ 0	⑮ 00	⑯ 150	⑰ 900					
464480368	02	22240917	4913227102419	メンマ	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
464480368	03	22240894	4926982100372	たくあん	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
※2:数量合計										18	18	0	0		原価金額合計	2,700		売価金額合計	3,600		
464480371	01	22243345	4894455771095	べつたら漬け	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
数量合計										6	6	0	0		原価金額合計	900		売価金額合計	1,200		
464480383	01	22240221	4944455770621	きゅうり漬漬け	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
464480383	02	22260533	4959833111207	かぶ漬漬け	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
数量合計										12	12	0	0		原価金額合計	1,800		売価金額合計	2,400		
464480395	01	22220544	4874455772290	きゅうり古漬け	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
464480395	02	22220797	4894455772580	ごまたくあん	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
464480395	03	22240160	4984455778254	ザーサイ	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
464480395	04	22240368	4993580100409	メンマ	100G	6	6	6	6	0	0	0	0	00	150	900					
数量合計										24	24	0	0		原価金額合計	3,600		売価金額合計	4,800		

## 2-4. 納品明細書

### (5)レイアウトサンプル

### Bタイプ(32明細)

納品明細書												
発注者名称				作成日時				部門				
① 株式会社日本スーパー				⑩ 2012-10-16T13:50:30				⑪ 425				
② 取引先				⑪ 2012/10/16				⑫ 01				
③ 直接納品先				⑫ 納品日				⑬ EOS区分				
④ 最終納品先(店舗)				⑬ 2012/10/17				⑭ 01 EOS発注				
⑤ 備考								⑮ 01				
ページ 1/1												
※1												
伝票番号	行	商品コード	商品名・規格	発注単位	発注数量	納品数量	欠品数量	出荷数量	原単価	原価金額	売単価	売価金額
① 464480310	01	⑩ 22221060	⑤ ザーサイ	⑫ 100G	⑬ 6	⑭ 6	⑮ 6	⑯ 0	⑰ 150.00	⑱ 900	⑲ 200	⑳ 1,200
464480310	02	22220919	メンマ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	03	22243345	たくあん	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	04	22240221	べつたら漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	05	22260533	きゅうり漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	06	22220360	かぶ漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	07	22220544	きゅうり古漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	08	22220797	ごまたくあん	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	09	22221000	ザーサイ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	10	22240917	メンマ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	11	22240094	たくあん	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	12	22243345	べつたら漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	13	22240221	きゅうり漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	14	22260533	かぶ漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	15	22220544	きゅうり古漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	16	22220797	ごまたくあん	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	17	22240160	ザーサイ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	18	22240360	メンマ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	19	22221060	たくあん	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	20	22220063	べつたら漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	21	22243345	きゅうり漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	22	22220360	かぶ漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	23	22220797	ごまたくあん	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	24	22240160	ザーサイ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	25	22221060	ザーサイ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	26	22220919	メンマ	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	27	22243345	たくあん	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	28	22240221	べつたら漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	29	22260533	きゅうり漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
464480310	30	22220360	かぶ漬漬け	100G	6	6	6	0	150.00	900	200	1,200
*** 伝票合計 ***										⑳ 27,000	㉑ 36,000	

	No	帳票印字項目				流通BMS対応項目(出荷メッセージ)				
		項目名	必須/任意	タイプ	桁数	項番	項目名	必須/任意	タイプ	桁数
ヘッダー部	①	発注者名称	任意	文字	MAX20	20	発注者名称	任意	文字	MAX20
	②	取引先コード	必須	文字	MAX13	43	取引先コード	必須	数字	MAX13
	③	取引先名称	任意	文字	MAX20	45	取引先名称	任意	文字	MAX20
	④	直接納品先コード	任意	文字	MAX13	25	直接納品先コード	任意	数字	MAX13
	⑤	直接納品先名称	任意	文字	MAX20	27	直接納品先名称	任意	文字	MAX20
	⑥	最終納品先コード	必須	文字	MAX13	29	最終納品先コード	必須	数字	MAX13
	⑦	最終納品先名称	任意	文字	MAX20	31	最終納品先名称	任意	文字	MAX20
	⑧	作成日時	必須	文字	MAX20	8	作成日時(または印刷日時)	必須	日時	MAX20
	⑨	発注日(YYYY/MM/DDに編集)	必須	文字	MAX10	66	発注日	必須	数字	8
	⑩	納品日(YYYY/MM/DDに編集)	必須	文字	MAX10	68	最終納品先納品日	必須	数字	8
	⑪	部門	必須	文字	MAX10	64	商品分類(大)	必須	英数	MAX10
	⑫	便	任意	文字	2	53	便No	任意	数字	2
	⑬	EOS区分	任意	文字	2	77	EOS区分	任意	数字	2
	⑭	EOS区分名称	任意	文字	MAX15	01:EOS発注 02:非EOS発注(オフライン分)				
	⑮	伝票区分	任意	文字	2	83	処理種別	任意	数字	2
	⑯	ページ	必須	数字	MAX4	店舗内ページ / 通しページ				
	⑰	備考	任意	文字	MAX60	自由使用欄				
※1	押印枠(自由に使用)	任意			空欄					
明細部	①	取引番号(伝票番号)	必須	文字	MAX10	22	取引番号	必須	数字	MAX10
	②	行	必須	文字	MAX4	95	取引明細番号	必須	英数	MAX4
	③	商品コード	必須	文字	MAX14	108	商品コード(発注用)	必須	数字	MAX14
	④	JANコード(2桁目以降をセット)	任意	文字	MAX13	107	商品コード(GTIN)	必須	数字	MAX14
	⑤	商品名	任意	文字	MAX25	112	商品名	任意	文字	MAX25
	⑥	規格	任意	文字	MAX25	114	規格	任意	文字	MAX25
	⑦	入数	必須	数字	MAX4	147	発注単位	必須	数字	MAX4
	⑧	発注数量(カンマ表示) <small>小数点以下1桁あり</small>	必須	数字	MAX11	146	発注数量(バラ)	必須	数字	MAX7
	⑨	発注ケース数(カンマ表示)	必須	数字	MAX7	148	発注数量(発注単位数)	必須	数字	MAX6
	⑩	納品数量(カンマ表示) <small>小数点以下1桁あり</small>	必須	数字	MAX11	155	出荷数量(バラ)	必須	数字	MAX7
	⑪	欠品数量(カンマ表示) <small>小数点以下1桁あり</small>	任意	数字	MAX11	158	欠品数量(バラ)	任意	数字	MAX7
	⑫	出荷重量(カンマ表示) <small>小数点以下3桁あり</small>	任意	数字	MAX14	157	出荷重量	任意	数字	MAX10
	⑬	欠品理由	任意	文字	2	160	欠品区分	任意	数字	2
	⑭	原単価(カンマ表示) <small>小数点以下2桁あり</small>	必須	数字	MAX16	141	原単価	必須	数字	MAX10
	⑮	売単価(カンマ表示)	任意	数字	MAX13	143	売単価	任意	数字	MAX10
	⑯	原価金額(カンマ表示)	必須	数字	MAX13	142	原価金額	必須	数字	MAX10
	⑰	売価金額(カンマ表示)	任意	数字	MAX13	144	売価金額	任意	数字	MAX10
	⑱	原価金額合計(カンマ表示)	必須	数字	MAX13	算出表示				
	⑲	売価金額合計(カンマ表示)	任意	数字	MAX13	算出表示				
※2	数量合計(カンマ表示) <small>小数点以下1桁あり</small>	任意	数字	MAX11	算出表示					



## ※関連ホームページ

流通システム標準普及推進協議会 <http://www.dsri.jp/ryutsu-bms/>

①流通ビジネスメッセージ標準 運用ガイドライン(基本編)第1.3.3版

[http://www.dsri.jp/ryutsu-ms/standard/standard01\\_1.html](http://www.dsri.jp/ryutsu-ms/standard/standard01_1.html)

②流通ビジネスメッセージ標準 物流ラベル運用ガイドライン 第1.3版

<http://www.dsri.jp/ryutsu-bms/standard/standard03.html>

流通BMS.com <http://www.mj-bms.com/>

## 1. 社内啓蒙

**2013年**の卸研での研究成果 「導入ガイドブック(卸売業版)」の活用

## 2. 卸研、日食協情報システム研究会での活動深化

**2014年** 卸研での研究成果「卸**20**社の流通**BMS**導入状況調査」の活用

**2015年** 日食協全会員卸に対する導入状況調査の推進と活用

## 3. 流通業界インフラ構築の研究

**2020年**からの固定電話回線網廃止開始を睨んで・・・

**Web-EDI**へ流れることは極力回避してもらいたいのが卸の本音

公益性の高い流通**BMS**サービス事業は成り立つか？